

A. ウェストミンスター信仰告白の歴史的背景

	イングランド	スコットランド	オランダ	フランス	スイス		ドイツ		東欧、北欧	ローマ・カトリック
					仏語圏	独語圏	ルター派	改革派		
1500	09 ヘンリー8世即位	13 ジェームズ4世、イングランドに侵入→フロッデンの戦いで戦死→ジェームズ5世、1歳半で即位	16 エラスムスのギリシア語 NT	15 フランソワ1世 16 プリソンネ、モーの司教			17 ルター宗教改革開始 19 カール5世神聖ローマ皇帝に(スペイン、イタリアも含め)			
1520	20 頃 ルターの著作が入る									
	24 ティンデル、大陸へ 26 ティンダルNT、イギリスに密輸される 29~36 宗教改革議会 33 クランマー大主教に 34 国王至上法→イングランド教会成立 36 十箇条、プロテスタント小修道院解散 37 主敎の啓(中間的) 38 十三箇条(親ルター派) 39 大修道院解散 39 六箇条→改革者、亡命や失職	28 プロテスタント最初の殉教者、バトリック・ハミルトン、火刑	23 ルター派殉教者が出る 24 エラスムス「自由意志論」 28 東フリースラント信仰告白 36 メノー・シモンズ再洗礼派の指導者に 36 ティンダル、ブリュッセル近郊で絞首・火刑	24 バリ議会、異端弾圧へ→〈モーの人々〉各地へ亡命 36~38 独仏戦争 36 カルヴァン「綱要」		21 再洗礼派の興起 23 チューリヒで宗教改革(ツヴィングリ) 32 ファレル、ジュネーヴで改革 37 カルヴァンジュネーヴへ	21 ヴォルムス国会 24~25 農民戦争 26~32 トルコ軍、オーストリア侵略 ① 30 アウグスブルク信仰告白 31 シュマルカルデン同盟 ② 30 西都市信仰告白 34~35 ミュンスター暴動 36 ヴィッテンベルク一致協約(ルター、ブツァー)	22 トルコ軍、ハンガリー攻撃開始 23 スウェーデン独立、グスタフ1世即位 27 スウェーデン、ルター派に	27 皇帝カール5世、ローマ略奪 30 戴冠式(ボローニャで) 34 イエズ会創立→40 公認	
	1540	40 第一次開き込み運動 43 国王の啓(親ローマ) 1547~53 エドワード6世 49 祈禱書(第一)→礼拝統一法 50~ 祭服論争 52 祈禱書(第二)→礼拝統一法 53 四十二箇条 53~58 メアリー1世→プロテスタント迫害→メアリーの亡命者 58 エリザベス1世即位 59 国王至上法、礼拝統一法、再制定	40 頃 ウィッシュार्ट、〈第一イス信告白〉を英訳 42 ス軍のイングランド侵入→ソルウェイ・モスで大敗→嬰兒メアリ即位 46 ウィッシュार्ट、火刑 大司教ビートン暗殺 47 ス軍、ピンクの戦いでイングランド軍に敗北→女王メアリ、フランスへ(婚約者として) ノックス、ジュネーヴへ(→59、帰国) 57 プロテスタント貴族(宗教改革推進連盟) 60 スコットランド信仰告白規律の書(スコットランド宗教改革)	50 異端審問所	42~44 独仏戦争 47 アンリ2世(〜59) 51 シャトーブリアン勅令(プロテスタント禁止) 55 ユグノー派成立 ⑦ 59 フランス信仰告白 60 シャルル9世(〜74)	45 ジュネーヴ教理問答 49 チューリヒ一致協約 52 ジュネーヴ一致協約 58 ベザ、ジュネーヴへ 60 ジュネーヴ聖書(英語)	45 チューリヒ信仰告白 52 ジュネーヴ一致協約 58 ベザ、ジュネーヴへ 60 ジュネーヴ聖書(英語)	47 シュマルカルデン同盟、皇帝軍に敗北 48 仮信条協定(インテルム) ⑤ 51 ザクセン信仰告白 ⑥ 52 ヴェルデンベルク信仰告白 52 パッサウ条約→ルター派公認 55 アウグスブルク講和(ドイツ皇帝とルター派諸侯)	43 コペルニクス(地動説) 52 ワルド派、プロテスタントと連携	42 宗教裁判聖省設置 42 ザビエル、東洋へ出発 45 トリエント公会議
1560	⑨ 62 イングランド信仰告白(ジュエルのもの) 63 三十九箇条(ラテン語) 69~70 北部の反乱(カトリック勢力) 70 カートライト、ケンブリッジ追放、大陸へ 71 三十九箇条(英語) 72 「説教への助告」 76~80 イエズ会士、続々入国 76 新しい(教会法規と規則) 77 プロフェサイイング禁止(エクササイズ)	61 女王メアリ、フランスから帰国 64 共通礼拝規程書(1556のジュネーヴ礼拝書がベース) 67~68 メアリ、廃位される→ジェームズ6世、1歳で即位 72 リーズ協約→タルバン(縫いぐるみ)司教 74 アンドルー・メルヴィル帰国(長老制神学論文) 78 規律の書(第二)	⑧ 61 ベルギー信仰告白 66 ネーデルランド自由戦争(〜1609) 68 オランダ独立戦争(〜1648) 71 エムデン教会会議 ベルギー信仰告白採択 74 ライデン包囲戦 75 ライデン大学 79 ユトレヒト同盟(プロテスタント7州)	62~98 ユグノー戦争 68 ドゥエーに亡命イギリス人の神学校(アレナ) 71 ラ・ロシュelle信仰告白 72 サン・バルテルミの虐殺	⑩ 66 第二スイス 信仰告白 		63 ハイドルベルク信仰問答 77 一致信条(和協信条) 80 和協信条書	65 改革教会信仰告白(ポーランド) 70 セントミールの一致協約 73 ワルシャワ協定(4派公認) ⑪ 73 ボヘミア信仰告白 79 ポーランドにソツウィニ教会	63 トリエント信仰宣言 64 ピウス5世(〜72) 66 「ローマ・カテキズム」 68 アレン、ドゥエーに(イングリッシュ・カレッジ)創設 72 グレゴリウス7世(〜85) 79 スペインとローマ、アイルランド侵襲	
1580	80~90年代 クラリス運動 85 カートライト帰国 86 英訳『調和』(ケンブリッジで)← ⑭1 スコットランド信仰告白 88 スペインの無敵艦隊に勝利 マープレリット論争 93 ビューリタン弾圧法→バラード、グリーンウッド処刑 94 R.フッカー「教会政治法論」 95 フアンパスクス(9箇条) 1600 東インド会社	81 国王によるスコットランド信仰告白受入れ承認 84 〈略黒法〉(国王の教会支配) 92 長老制教会成立(黄金法) 96 アンダーソン・メルヴィルの二王國説教	1581「正統的・改革的教会信仰告白の調和」ジュネーヴ ①〜⑪ 81 オランダ共和国独立宣言			83 「調和」承認(ヴェイトレ大会) 89 アンリ4世(〜1610)(ブルボン朝) 93 アンリ4世、カトリックに改宗 98 ナントの勅令(プロテスタント容認)		84~92 ストラズブルク教会論争 92 ザクセン査察簡条	92 ポーランド王、スウェーデン王を兼位	82 ランスNT(英訳) 93 サン・ピエトロ大聖堂完成(→1506) 99 宣教聖石設立
1600	03 ジェームズ1世即位、千人請願 04 ハンプトン・コート会議 04 バンクロフト、〈教会法規〉(141箇条) 祈禱書反対の牧師約300人の追放 05 火薬陰謀事件発覚 11 欽定訳聖書 (15 アイランド箇条) 17 〈スポーツの書〉 20 メイフラワー号、アメリカへ	00 司教制導入-3人の司教 03 ジェームズ6世、イングランド王に→ジェームズ1世 ス国内で改革的指導者弾圧 06 アンドルー・メルヴィル、ロンドン塔投獄、ジェームズ・メルヴィル、英北部に追放 10 高等事務官裁判所設置 12 主教制樹立 15 ロバート・ボイト、フランスから帰国 18 バースの五箇条(主教制強化)	02 東インド会社 04 アルミニウス論争開始 10 アルミニウス派の五箇条(レモンストラント) 11 ハーク会議(反レモンストラント) 18~19 ドクトリント会議→ドクトリント協定 20 レモンストラント信仰告白	01 仏訳「調和」 04 東インド会社 10 ルイ13世(〜43) 20~29 ユグノーの反乱	12 「信仰告白集(コルプス)」(計18を含む) 		06 ウィーン和約(ハンガリーに信教の自由) 18 ボヘミアのプロテスタント蜂起	05 ラコフ教理問答(ソツウィニ派) 09 ルドルフ2世、ボヘミアのプロテスタント容認 18 ボヘミアのプロテスタント蜂起	09 ドゥエー聖書(英訳) 	
1620	25 チャールズ1世、フランス王女アンリエット・マリーと結婚 船船税 28 権利請願 29 議会解散→無議會 星室庁、高等宗教官裁判所(〈スポーツの書〉)、再公布 38 バティキュラー・バプテスト信仰者洗礼執行 長期議会(〜60)	33 チャールズ1世、スコットランド入り 教会法規 36 〈ロードの祈禱書〉義務づけ 38 国民契約、グラスゴー総会 39 主教制廃止、長老制復活 39 第一次主教戦争	30 アムステルダムにアルミニウス派教会 48 ウェストファリア条約→オランダ独立 48 コクツェーユス「教理大全」	24 リシェリュー、宰相となる(〜42) 26~30 仏英戦争 35 三十年戦争に参戦(スウェーデンと同盟) 20~29 ユグノーの反乱			31 ライツツイヒ宗教会議→不調 48 ウェストファリア条約→神聖ローマ帝国解体	21 コメニウス、ボヘミア追放 30 スウェーデン王グスタフ・アドルフ三十年戦争に参戦 プラハ和約(皇帝、プロテスタント諸侯と)	40 ヤンセン論争起こる	
1640	42 ビューリタン革命(〜49) 43~49 ウェストミンスター神学者会議 43 英訳『調和』(1586)再版(ロンドンで) ※46 ウェストミンスター信仰告白 48 クロムウェルの専制支配 49 チャールズ1世、処刑→共和制 52 第一次英蘭戦争(〜54) 53 護民官制 54 ジェネラル・バプテスト全国組織 58 サヴォイ宣言(会衆派)	40 第二次主教戦争 43 嚴肅な同盟と契約(SLC) 47.12 約定(Engagement) 契約派の一部とチャールズ1世の密約 49 等級法→約定派追放 51 教会総会で決断派と抗議派の対立激化 両派、クロムウェルに敗北 60 王政復古→抗議派受難	48 ウェストファリア条約→オランダ独立 48 コクツェーユス「教理大全」 65~67 第二次英蘭戦争 67~68 ネーデルランド戦争(ルイ14世による) 77 オランダ統領ヴィレム英王女と結婚→ウィリアム3世	43 ルイ14世(〜1715)宰相マザランが実権 45 フロンドの乱(〜53)(絶対王政の強化に反抗)→王権強化 54 「信仰告白集」(計21の信仰告白集、キュリル・ルカリオスのものを含む) 56 スイス新旧都市間で紛争(ヴィルヘルゲン戦争) 75 スイス一致式			48 ウェストファリア条約→神聖ローマ帝国解体	45 トルン宗教会議(ポーランドで、カトリック、ルター派、カルヴァン派)→失敗 55 スウェーデン・ポーランド戦争(〜60) 58 ポーランド国会、ソツウィニ派追放	42 ガリレイ死去 45 中国典礼論争(〜1742) 53 バリ外国宣教会 ※バスカルのイエズス会批判	
1660	60 王政復古→主教制国教会(チャールズ2世) 61 サヴォイ会議(主教側とビューリタン) 61 クラレンドン法典(〜65) 62 国教会統一令→大追放(Great Ejection) 64 秘密集会禁止法 65 マイル法 65~66 ロンドン、ベストで死者数万 66 ロンドン大火 72 フレンド派成立 72 信仰寛容の宣言 73 憲法(官職からカトリック排除) 79 人身保護法	61 (第二)主教制 64 秘密集会禁止法→大迫害 69 第一次信教自由令 73 第二次信教自由令	65~67 第二次英蘭戦争 67~68 ネーデルランド戦争(ルイ14世による) 77 オランダ統領ヴィレム英王女と結婚→ウィリアム3世	61 プロテスタント迫害激化 72 ルイ14世、オランダに宣戦布告 オランダ戦争(〜78)			61 カッセル宗教和議→不調 70 ルター派敬虔主義	63 トルコ軍、ハンガリー侵入		
1700	85 ジェームズ2世(〜88) 88 名誉革命→ウィリアム、メアリーによる統治 89 信教自由令、権利宣言 90 ウィリアム3世、アイルランド出兵→反乱終わる(〜91)	80~87 "Killing Time" 契約派(Covenanters)への徹底弾圧 87 第三次信教自由令 88 名誉革命 90 長老主義教会復活 教会総会、37年ぶりに開催→ウイッティンガム採択、バトリック撤廃 92 グレンコーで虐殺(ウィリアムへの忠誠を誓わないマグダナルド一族、虐殺される) 93 議会、全教団にウイッティンガムと長老政治への署名を義務づける	85 ナントの勅令廃止(プロテスタント禁止)→ユグノーの亡命 90 英仏植民戦争	83 トルコ軍、第二次ウィーン包囲 89 アウグスブルク同盟戦争(〜97)				97 プファルツ継承戦争終結	82 フランス聖職者総会(ガリカニズム四箇条)を宣言→ガリア主義論争	

C. ウェストミンスター信仰告白と『信仰告白の調和』

アウグスブルク (1530) ①	四都市 (1530) ②	バーゼル (1534) ③	第一スイス (1536) ④	ザクセン (1551) ⑤	ヴェルテンベルク (1552) ⑥	フランス (1559) ⑦	ベルギー (1561) ⑧	イングランド (1562) ⑨	第二スイス (1566) ⑩	ボヘミヤ (1573) ⑪	スコットランド (1560)	三十九箇条 (1563)	ハルモニア (『調和』 (1581) ①～⑪)	アイルランド箇条 (1615)	ウェストミンスター (1646)
1 神 2 原罪 3 神の御子 4 義認 5 説教の務め 6 新しい服従 7 教会 8 教会とは何か 9 洗礼 10 主の晩餐 11 告解 12 悔い改め 13 聖礼典の用法 14 教会の秩序 15 教会の儀式 16 国の秩序とこの世の統治 17 審判のための再臨 18 自由意志 19 罪の原因 20 信仰と善い行い 21 聖人崇敬 22 二種配餐 23 司祭の結婚 24 ミサ 25 告解 26 食物の区別 27 修道誓願 28 司教の権能	1 説教の内容 2 三位一体と受肉 3 義認と信仰 4 善い行い 5 善い行いの由来と必要 6 キリスト者の義務 7 祈りと断食 8 断食の規定 9 食物の選択 10 祈り、断食は功績にあらず 11 キリストを通し神のみに祈る 12 修道制 13 教会の牧師 14 人間的伝統 15 教会 16 聖礼典 17 洗礼 18 聖晩餐 19 ミサ 20 告解 21 讃美歌と祈り 22 彫像と絵画 23 為政者	1 神 2 人間 3 人間への神の配慮 4 神・人キリスト 5 教会 6 主の晩餐 7 破門 8 為政者 9 信仰と行い 10 最後の審判 11 命じられていること、いないこと 12 再洗礼派の誤謬	1 聖書 2 聖書解釈 3 古代の教師たち 4 人間の伝承 5 聖書の目標 6 神 7 人間 8 原罪 9 自由意志 10 神の永遠の計らい 11 主キリスト 12 説教の目標 13 信仰とその実 14 教会 15 御言葉の役者 16 教会の権能 17 牧師の選出 18 教会の頭と牧者 19 牧師の職務 20 聖礼典 21 洗礼 22 聖餐（ユーカリスト） 23 聖なる会衆と集会 24 異端と分派 25 アディアフォラ 26 為政者 27 聖なる婚姻	1 教理（聖書、公同信条） 2 原罪 3 罪の赦しと義認 4 自由意志 5 新しい服従 6 なすべき行い 7 善い行い 8 新しい服従 9 報い 10 罪の区別 11 教会 12 聖礼典 13 洗礼 14 主の晩餐 15 聖礼典の用法 16 悔い改め 17 償い 18 婚姻 19 堅信礼と塗油 20 教会の伝統と儀式 21 修道生活 22 世を去った信仰深い人への嘆願 23 為政者	1 神と三位一体 2 神の御子 3 聖霊 4 罪 5 義認 6 律法 7 三位一体 8 イエス・キリストの福音 9 聖礼典 10 洗礼 11 堅信礼 12 悔い改め 13 悔悛 14 告解 15 償い 16 祈り 17 断食 18 施し 19 聖餐（ユーカリスト） 20 ミサ 21 叙階 22 結婚 23 終油 24 聖人への嘆願 25 死者追悼 26 煉獄 27 修道誓願 28 聖務日課 29 断食 30 水、塩、ワインの聖別 31 聖書 32 教皇 33 教会 34 教会会議 35 教会の教師 36 教会の儀式	1 神 2 啓示と聖書 3 聖書正典 4 聖書の規範性と外典 5 神の言葉の權威 6 三位一体 7 創造 8 摂理 9 堕落と自由意志 10 原罪 11 原罪とその結果 12 イエス・キリストにおける選び 13 キリストによる救い 14 キリストの神・人性 15 キリストの二性の結合 16 キリストの死と復活 17 キリストの犠牲による救い 18 罪の赦しと義認 19 祈りと執り成し 20 信仰義認 21 賜物としての信仰 22 信仰による再生 23 儀式律法の終わり、道德律法の有用性 24 教皇派の誤った教理 25 説教と聖礼典 26 教会の一致 27 真の教会 28 偽りの教会 29 教会の職制 30 牧師の平等 31 牧師の召命と選挙 32 教会の規律 33 人間的規則の排除と破門の必要性 34 聖礼典 35 洗礼 36 主の晩餐 37 聖餐の効力 38 聖礼典に用いられるしるしの品 39 為政者 40 法の秩序への服従	1 神の本性 2 二重の神認識 3 聖書 4 聖書正典 5 正典聖書の權威 6 外典 7 聖書の完全性 8 三位一体 9 三位一体の聖書証言と教理の歴史 10 御子キリストの神性 11 聖霊の位格と神性 12 世界と天使の創造 13 摂理 14 人間の創造、堕落、奴隸意志 15 原罪 16 選びと看過 17 神の御子による回復 18 受肉 19 二性一人格 20 御子の苦難・死による不死と永遠の生命 21 キリストの祭司職と償いの犠牲 22 信仰義認 23 キリストによる義認 24 再生と善い行い 25 儀式律法の終わり、道德律法の有用性 26 キリストによる執り成し 27 公同教会 28 教会の一致と交わり 29 真の教会のしるし 30 教会の統治と職制 31 教会役員の選挙とかれらの権能 32 人間的規則の排除 33 聖礼典 34 洗礼 35 主の晩餐 36 為政者 37 最後の審判	1 三位一体 2 イエス・キリストの人格と御業 3 キリストの再臨 4 聖霊とその御業 5 公同・普遍の教会とその頭 6 牧師職における遠い 7 ローマ教皇は反キリストの先駆者 8 正規の牧師と全信徒の祭司・教師の働き 9 牧師の権能 10 結婚と独身生活 11 聖書正典 12 聖礼典とその数 13 洗礼 14 聖餐式 15 ミサ 16 煉獄 17 教会の儀式と典礼 18 わかる言葉での祈り 19 唯一の仲介者執り成し手キリスト 20 人間の罪・堕落とキリストによる義認 21 キリストによる唯一の犠牲 22 善い行い 23 終わりの日の肉の復活	1 聖書、神の言葉 2 聖書解釈、教父、教会会議、伝承 3 神―その単一性と三位一体 4 偶像 5 唯一の仲介者を通しての神 6 神の摂理 7 創造―天使、悪魔、人間 8 堕落、罪 9 自由意志、人間の能力 10 予定と選び 11 イエス・キリスト 12 神の律法 13 イエス・キリストの福音、約束、霊と文字 14 悔い改めと回心 15 真の義認 16 信仰、善い行い、報い、功績 17 公同教会、その頭 18 牧師の任命と職務 19 聖礼典 20 洗礼 21 主の晩餐 22 教会の聖なる集会 23 祈り、聖務日課 24 祝日、断食、食物の選択 25 教理問答教育、病者訪問 26 埋葬、死者への配慮、煉獄、諸霊 27 儀式、アディアフォラ 28 教会の財産 29 独身、結婚、家庭 30 為政者	1 聖書と教父 2 教理問答教育 3 三位一体 4 罪と神の約束についての認識 5 悔い改め 6 キリストへの信仰による義認 7 善い行い 8 聖なる公同教会と反キリスト 9 教会の牧師 10 神の言葉 11 聖礼典 12 洗礼 13 主の晩餐 14 キリストの鍵 15 儀式、典礼 16 為政者 17 聖人崇敬 18 断食 19 独身と婚姻 20 恵みのときと終わりのとき	1 神 2 人間の創造 3 原罪 4 約束の啓示 5 教会の存続と成長 6 キリスト・イエスの受肉 7 神・人なる仲介者 8 選び 9 キリストの死、受難、葬り 10 復活 11 昇天 12 聖霊への信仰 13 善い行いの原因 14 善い行いは何か 15 律法の完全性、人間の不完全性 16 教会 17 霊魂の不滅 18 真の教会のしるし 19 聖書の權威 20 教会全体の会議 21 聖礼典 22 聖礼典の正しい執行 23 聖礼典は誰に（洗礼と主の晩餐） 24 為政者 25 教会に与えられた賜物	1 聖三位一体 2 真の人間となった神の言葉、御子 3 キリストの陰府降下 4 キリストの復活 5 聖霊 6 聖書の十分性 7 旧約聖書 8 三信条 9 原罪 10 自由意志 11 義認 12 善い行い 13 義認以前の行い 14 余功の行い 15 キリストのみ無罪 16 洗礼後の罪 17 予定と選び 18 キリストの御名による救い 19 教会 20 教会の權威 21 教会全体の会議 22 煉獄 23 教会の聖務 24 教会ではわかる言葉を用いる 25 聖礼典 26 牧師の品性は聖礼典の効力に無関係 27 洗礼 28 主の晩餐 29 邪悪な者には無効 30 二種配餐 31 十字架におけるキリストの唯一の供物 32 司祭の結婚 33 破門者を選ける法 34 教会の伝統 35 説教集（ホミリー） 36 主教、牧師の聖別 37 為政者 38 財産共有の否定 39 キリスト者の誓い	1 聖書とその解釈 2 三位一体と神 3 摂理と創造 4 堕落、罪、自由意志 5 永遠の予定 6 キリストの人格と御業 7 律法と福音 8 悔い改めと回心 9 信仰義認、善い行い、報い 10 聖なる公同教会 11 牧師職 12 聖礼典 13 洗礼 14 主の晩餐 15 教会の会議 16 祝日、断食、肉食、病者訪問、死者への配慮 17 儀式、アディアフォラ 18 結婚、独身、修道誓願 19 為政者	1 聖書と三信条（1～7） 2 聖三位一体（8～10） 3 永遠の聖定と予定（11～17） 4 創造と統治（18～21） 5 堕落、原罪、義認以前の人間の状態（22～28） 6 第二の契約の仲介者キリスト（29～30） 7 キリストの恵みの伝達（31～33） 8 義認と信仰（34～38） 9 聖化と善い行い（39～45） 10 神礼拝（46～56） 11 為政者（国王、教皇、戦争）（57～62） 12 隣人への義務（63～67） 13 教会と福音の外的奉仕（68～74） 14 教会、全体会議、ローマ司教（75～80） 15 旧約と新約の状態（81～84） 16 新約の聖礼典（85～88） 17 洗礼（89～91） 18 主の晩餐（92～100） 19 死後の魂、復活、最後の審判（101～104）	1 聖書 2 神、聖三位一体 3 永遠の聖定 4 創造 5 摂理 6 堕落、罪、罰 7 人間と神の契約 8 仲介者キリスト 9 自由意志 10 有効召命 11 義認 12 養子とすること 13 聖化 14 救いに導く信仰 15 命にいたる悔い改め 16 善い行い 17 聖徒の堅忍 18 恵みと救いの確信 19 神の律法 20 キリスト者の自由と良心の自由 21 宗教的礼拝と安息日 22 合法的誓約と誓願 23 この世の為政者 24 結婚と離婚 25 教会 26 聖徒の交わり 27 聖礼典 28 洗礼 29 主の晩餐 30 教会譴責 31 シノッドとカウンスル 32 死後の状態と復活 33 最後の審判
			1546 トリエント公会議 第4総会 1 聖書と使徒の伝承 2 ウルガタ版承認と聖書解釈の方法						1564 トリエント公会議の禁書目録のための基準 トリエント公会議の信仰宣言 1566 『ローマ・カテキズム』（トリエント・カテキズム） （序文 ピウス5世）			英訳『ハーモニー』（1586） ①～⑪に「スコットランド信仰告白」を加える			※全104箇条を便宜上、19に分けたもの―Peter Hallによる

イングランドの王制と教会

1534 ヘンリ VIII 離婚問題 13年

- 36 十箇条
- 37 主教の書
- 38 十三箇条
- 39 六箇条
- 43 国王の書

1547-53 エドワード VI 6年

- 49 第一祈祷書
- 52 四十二箇条 (トマス・克蘭マー)
第二祈祷書

1553-58 メアリー I 5年

プロテスタント迫害

1558-1603 エリザベス I 45年

- 59 主長令、統一令
- 63 三十九箇条(羅語)
- 71 三十九箇条(英語)
- 85 カートライト帰国
- 86 英訳「調和」
- 94 R.フッカー 『教会政治擁護論』
- 95 ランベス条項(9ヶ条)

1603-1625 ジェームス I 22年

- 03 千人請願書 → 04 ハンプトンコート会議 → 11 欽定訳聖書
- 04 新しい教会法規 (141箇条)
- 15 アイルランド箇条 (ジェームズ・アッシャー)
- 17 スポーツの書
- 20 メイ・フラワー号

1625 チャールズ I 即位 24年

- 29 スポーツの書 (再交付)
- 40 長期議会
- 43-49 ウェストミンスター神学会議
- 43『調和』第二版
- 46 ウェストミンスター信仰告白
- 48 クロムウェルの専制支配

1649 チャールズ I 処刑

- 58 サヴォイ宣言 (信仰告白と規律)
- 77 第二ロンドン信仰告白

1660 王政復古

ウェストミンスター神学者会議の概観

1640	11. 3 長期議会開催	12. 11 根こそぎ請願提出				
1641	1. 23 牧師の請願と抗議提出	11. 22 大抗議文決議				
1642	2 主教排斥法成立	6 ヨーク交渉（十九箇条提案）	8 第一次内線	9 主教制廃止決議		
1643	2 オクスフォード交渉	6. 12 神学者会議招集条例成立				
	全般の動き	教会政治・規律	礼拝指針	信仰告白	教理問答	その他
1643	7. 1 開会礼拝 7. 6 開会規則が来る 8. 26 同盟と契約、イングランドへ 9. 15 スコットランド特命委員、会議へ 9. 25 同盟と契約の採択式 10. 12 両院通達（規律と礼拝様式を扱うこと）	10. 17 規律が政治か、権威の座 10. 19-11. 21 牧師と博士 11. 22-12. 8 治会長老 12. 8-14 イスラエルの信徒長老 12. 14-28 執事 12. 29-1. 1 やもめ	10 小委員会（5名） 12. 15 委員会（5名）		12. 15 礼拝指針委員会（教理問答についてパーマーに一任）	7. 10-10. 12 三十九箇条検討（十六条まで） 11. 22 ラウスの詩編歌の検討を決定
1644	1末(?) 独立派の『弁明書』 2. 21 ナイ、両院で長老制の危険性を訴える演説 7. 2 アース・ムーアの戦い 10. 2 臨時任職第一条例	1. 2-2. 2 任職（中断） 2. 2-3. 14 プレスビテリー（中断） 3. 15-4. 3 任職→指針を下院へ（20） 4. 4-5. 14 プレスビテリー（5. 10決定） 4. 26-6. 4 譴責 9. 4-9. 23 シノッド（決定） 9. 26-10. 2 四つの会議（決定） 11. 8 <プレスビテリーに関する謙虚な助言> 三命題報告 12. 11第二の<謙虚な助言> 12. 20 会議、『異議の理由』への反論	4. 3 委員会（8名? 12名?） 5. 24-6. 15 主の日、祈り説教 6. 18-7. 10 聖餐の仕方 7. 11-8. 8 洗礼の仕方 8. 9 感謝日 8. 20 起草委員（3名） 11. 12-20 安息日 11. 21 礼拝指針について<謙虚な助言> 11. 21-12. 2 結婚 12. 2-12 埋葬 12. 11-16 病者訪問 12. 13-19 断食 12. 19-27 詩編歌		8. 14 スコットランド教会大会から催促の書簡 8. 20 委員会（9名） 9. 4 拡大（10名追加） 12. 2 委員会に4名追加	
1645	1. 4 礼拝指針第一条例 1. 23 下院 長老制決定 1. 28 上院 長老制決定 1-2月 アクスブリッジ交渉→失敗 6. 14 ネズビーの戦い 8. 19 長老選挙規則条例（教会政治第一条例） 10. 20 スキャンダル第一条例 11. 8 第二任職条例 11. 14 独立派、寛容を要求	2. 3 陪餐停止の指針決定 2. 5 『異議の理由』と『会議の回答』出版 4. 14 独立派の委員会（→10. 13 教会政治草案拒否の理由） 6. 17 下院に罪（スキャンダル）のカタログ提出 7. 7 下院に教会政治草案提出（長老制を答申） 8. 11 第二の罪のカタログ提出以後、約10ヶ月間、陪餐停止を巡る議論 11 独立派の『抗議』→46. 2. 26 会議の『回答』	1. 4 英会議の承認（第一条例） 2. 3 スコットランド教会大会の承認 2. 6 スコットランド議会の承認	5. 12 起草委員会（7名） 7. 7 聖書について開始 7. 8 用語検討委員会（3名） 7. 16 第一回分担 11. 18 第二回分担 12. 8 仕上げ委員（4名）	2. 7 委員会に2名追加 8. 20 起草委員会（3名）	9. 12 ライス氏の詩編を議会に推薦することに決定（→47. 2下院の同意で印刷）
1646	3. 14 スキャンダル第二条例（教会政治第二条例） 5. 5 チャールズ王、スコットランド軍へ 6. 9 スキャンダル第三条例実施へ 6. 12 長老制実施条例 6. 20 第一次内戦終了 7. 24 ニューカッセル交渉 8. 27 第三任職条例	3. 20 両院へ請願と抗議	2. 23 第三回分担 3-6. 17 教会政治の神定	6. 17 仕上げ委員会に1名追加 8. 19 第四回分担 9. 1 仕上げ委員に1名追加 9. 25 最初の19章を下院へ（上院へ 10. 1） 12. 4 残り20-33章下院へ（上院へ 12. 7）	7. 22 起草委員に1名追加 9. 14 討論開始 ~47. 1 12. 1 起草委員に8名追加	4. 30 神定に関する下院の九つの質問→5. 4-7. 22（中断）
1647	5. 3 第一回ロンドン地区会議 10 人民協約 11ワイト島交渉	10. 15 ラサフォードの提案（同盟と契約の四目標達成にスコットランドの貢献ありと記録に残すこと）	4. 29 聖句と三十九箇条の報告を両院へ 8. 27 スコットランド教会大会採択	1. 14 大小二つ作ることにする 4. 14-10. 15 大教理 10. 19-11. 22 小教理 11. 30-1648. 4. 12 聖句		
1648	4-8 第二次内戦 9 ニューポート交渉 12 ブライド肅清（残余議会）		3. 17 下院、タイトルを『信仰箇条』に変える 6. 20 下院、その出版を命ずる	4. 14 聖句付の二つの問答を両院へ 9. 22 下院、小教理の出版を命ずる	5. 9-6. 21 下院の九質問について（中断）	
1649	1. 30 チャールズ1処刑 2. 22 神学者会議 消滅		2. 7 スコットランド議会 批准→60. 3. 5 残余議会で認可→王政復古で消滅	2. 7 スコットランド議会で批准		

〔ウェストミンスター信仰告白の構造〕

※松谷好明 改革派教会信仰告白集Ⅳ

1 章	聖書について
2－5 章	神について
6－9 章	罪人である人間と その救い主
10－18章	いかにして救われるか
19－24章	いかにして生きるべきか
25－31章	教会論
32－33章	終わりのこと

矢内昭二

「ウェストミンスター信仰告白解説」

I. 聖書	1 章
II. 神	2－5 章
III. キリスト	6－8 章
IV. 聖霊	9－18章
V. 倫理	19－24章
VI. 教会	25－31章
VII. 終末	32－33章

〔ウェストミンスター大教理問答の構造〕 改革派教会訳目次より

1.序説		8.仲保者	36
1.人生の目的	1	9.贖罪の適用	58
2.神を知る道としての聖書	2	①外的召命と可見教会	59
3.聖書とは何か	3	②不可見教会と聖霊の恵み	65
2.信仰篇(使徒信条)		10.死と終末	84
1.総説	6	3.生活篇	
2.神と三位一体	7	1.十誡	91
3.神の聖定	12	2.恩恵の外的手段	
4.創造	15	①み言葉	153
5.摂理	18	②礼典	161
6.人間の罪と罰	21	③祈祷	178
7.神の救い	30		

〔ウェストミンスター小教理問答の構造〕 父子カラザース

序論 宗教の目的、軌範、その要点 1-3

I わたしたちが信ずべき教理 4-38

一 神の本質について	4
二 神の聖定	7
と その実行について	8-38
① 創造の摂理における	8
② 行いの契約における	12
(一) その本質	12
(二) 人間の罪による違反	13
(三) 墮落・罪・悲惨	16
③ 恵みの契約における	20
(一) その本質	20
(二) その遂行者……	
キリストの本質、受肉、御業	21
(三) 聖霊によるその適用	29
(四) その益	32

II わたしたちが果たすべき義務 39-107

一 道德律法によるわたしたちの義務	39-81
①律法を守ることができないこと	82
②律法違反に対する罰	84
二 福音によるわたしたちの義務	85-107
① 内面的な義務	85
(一) 信仰	86
(二) 悔い改め	87
② 外面的な義務	88
(一) 御言葉に関する	89
(二) 聖礼典に関する	91
(三) 祈りに関する	98

(内容)	信仰告白	大教理問答	小教理問答
[序論]		問1	問1
1章 聖霊について	1節 2-4節 5節 6-10節	問2 問3 問4 問5	問2 問3
2章 神について、また聖なる三位一体について	1-2節 3節	問6 問7、問8 問9-11	問4、問5 問6
3章 神の永遠の聖定について	1-2節 3-8節	問12 問13 問14	問7 問8
4章 創造について	1節 2節	問15、問16 問17	問9 問10
5章 摂理について	1-3節 4-7節	問18 問19	問11
6章 人間の堕落と罪とそれの罰について	1節 2節 3節 4節 5節 6節	問24 問21 問23 問22 問25 問26 問27-問29	問14 問13、問15 問17 問16 問18 問19
7章 人間に対する神の契約について	1節 2節 3節 4節 5節 6節	問20 問30-問32 問33、問34 問35	問12 問20

8章 仲介者キリストについて	1節 2節 3節 5節 7節 6節 4節 6節 8節	問36 問37 - 問41 問42 問43 問44、問45 問46 問47 - 問50 問51 問52 - 問57 問68	問21 問22 問23 問24 問25、問26 問27 問28
9章 自由意志について	1 - 3節 4節	問149	問82
10章 有効召命について	 1節 2節、3節 4節	問57 問58 問59、問66 問67 問68 問60	問29 問30 問31 問32
11章 義認について	1節 2節 3節 4 - 6節	問70 問72、問73 問71	問33
12章 子とすることについて	1節	問74	問34
13章 聖化について	1節 2節 3節	問75 問78 問77	問35 問36
14章 救いに至る信仰について	1節 2節 3節	問153 問72 問73	問85 問86

15章 命に至る悔い改めについて	1節 2-6節	問76	問87
16章 善き業について	1-3節 4-5節 6-7節	問78	
17章 聖徒の堅忍について	1節 2-3節	問79	
18章 恵みと教いの確信について	1節 2節 3-4節	問80 問81	
19章 神の律法について	1節 2節 3-5節 6節 7節	問91 問92、問93 問98 問94-問96 問97 問98-問100 問101 問102 問103 問104 問105 問106 問107 問108 問109 問110 問111 問112 問113 問114 問115 問116 問117 問118 問119 問120	問39 問40 問41 問41 問43、問44 問42 問45 問46 問47 問48 問49 問50 問51 問52 問53 問54 問55 問56 問57 問58、問59 問60 問61 問62

		問121 問122 問123 - 問125 問126 問127 問128 問129 - 問132 問133 問134 問135 問136 問137 問138 問139 問140 問141 問142 問143 問144 問145 問146 問147 問148 問149 問150、問151 問152	問42 問63 問64 問65 問66 問67 問68 問69 問70 問71 問72 問73 問74 問75 問76 問77 問78 問79 問80 問81 問82 問83 問84
(御言葉について)		問153 問154 問155、問156 問157、問158 問159、問160	問85 問88 問89 問90
20章 キリスト者の自由 と良心の自由について	1 - 4節		
21章 宗教的礼拝と安息 日について	1 - 2節 3節 4節	問178 問179 問185 問180 - 問182 問183、問184	問98

		問186～問188 問189 問190 問191 問192 問193 問194 問195 問196	問99 問100 問101 問102 問103 問104 問105 問106 問107
	5～8節		
22章 合法的な宣誓と誓願について	1～7節		
23章 国家的為政者について	1～4節		
24章 結婚と離婚について	1～6節		
25章 教会について	1節 2節 3節 4節 5節 6節	問64 問62 問63 問61	
26章 聖徒の交わりについて	1節 2～3節	問65、問66 問82、問83 問86 問90	問16 問37 問38
27章 礼典について	1節 2節 3節 4節 5節	問162 問163 問161 問164	問92 問91 問93
28章 洗礼について	1節 2～3節 4節 5～7節	問165 問166、問167	問94 問95

29章 主の晩餐について	1節 2節 3節 4～6節 7節 8節	問168 問169 問170 問171～問177	問96
30章 教会の語責について	1～4節		
31章 総会議（シノド）と大会議（カウンシル）について	1～5節		
32章 人間の死後の状態と死者の復活について	1節 2節 3節	問84、問85 問86 問87	問37
33章 最後の審判について	1節 2節 3節	問88 問89 問90	問38

(參考) Morton H. Smith, *Harmony of the Westminster Confession and Catechisms*, Southern Presbyterian Press, 1990.

[illegible]

ウェストミンスター信仰告白の二分法的構造 訳者 松谷好明による分析

聖書	第1章
神について信すべきこと(客観的)	第2章
神の本性(属性、三一性)	第3章
神の救いの御業	第4章
聖定(予定)	第5章
その遂行	第6章
創造	第7章
摂理	第8章
人間の墮落・罪・罰	第9章
人間の救い	第10章
神の契約	第11章
仲介者キリスト	第12章
自由意志	第13章
有効召命	第14章
義認	第15章
養子	第16章
聖化	第17章
神が人間に求める義務(主観的)	第18章
福音の受容(信仰)	第19章
霊的賜物(Grace)	第20章
救いに導く信仰	第21章
命にいたる悔い改め	第22章
その実り	第23章
善い行い	第24章
恵みの状態	第25章
堅忍	第26章
確信	第27章
律法への従順(生活)	第28章
神の律法(道德律法)	第29章
キリスト者の奉仕	第30章
自由に基づく奉仕	第31章
この世の秩序の中で	第32章
神への義務	第33章
礼拝・安息日	第34章
誓約・誓願	第35章
隣人への義務	第36章
為政者	第37章
結婚	第38章
教会的秩序の中で	第39章
教会	第40章
その本質	第41章
聖徒との交わり	第42章
教会の制度	第43章
聖礼典	第44章
本質	第45章
要素	第46章
洗礼	第47章
主の晩餐	第48章
教会政治	第49章
教会譴責	第50章
教会の会議	第51章
来世(終末)	第52章
死後の人間の状態と死者の復活	第53章
最後の審判	第54章

ウェストミンスター信仰告白 各章の作成過程

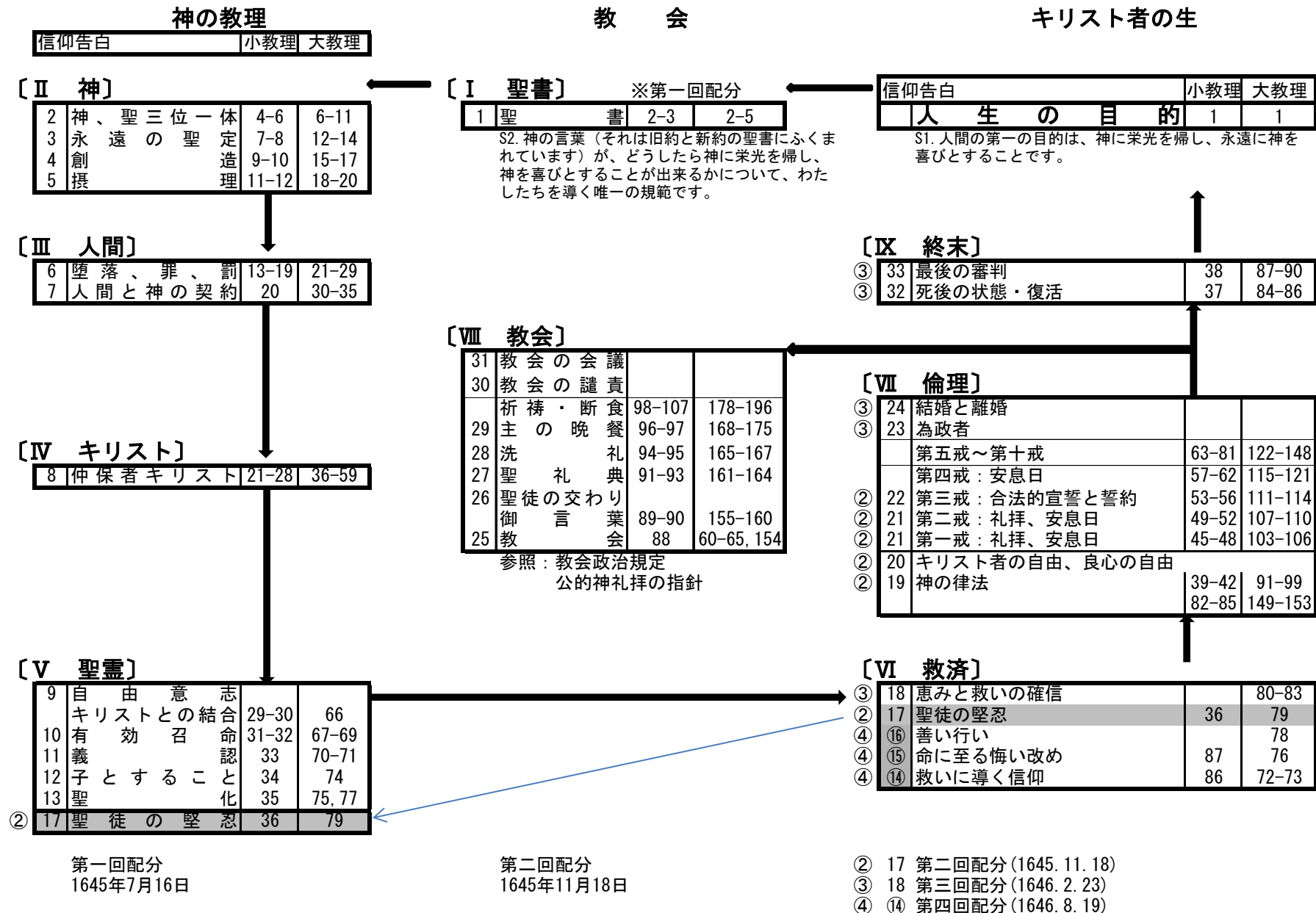
年 月 章 題		1645年						1646年						1647年																	
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月								
総 論		5.12 起草委員決定 16 第1回分配						18 第2回分配				23 第3回分配				19 言葉遣いを正し全体 を整える委員会発足		19第4回分配				26 本文作成終了		6 聖句委員会発足		15聖句見 直し終了					
		信 仰 告 白 本 文 作 成 期												信 仰 告 白 本 文 見 直 し 期												信 仰 告 白 聖 句 作 成 期				聖 句 見 直 し 期	
1	聖 書	4, 7, 11, 14, 15											18											7, 8, 11			6	聖句付き 信仰告白 第三版 国会議員十 會議用 六百部印刷 47・4・29			
2	神	16, 18, 23											18										12, 15			6					
3	聖三位一体 永遠の聖定	4, 16, 18, 23											18, 19				23						13, 19, 20			6					
4	創 造	16					17, 18 19, 20						19										15, 21, 28			6					
5	摂 理	16					27, 28	2, 4					19									??, 28, 29	1		6						
6	墮落・罪・罰	16				20	17, 18, 20 21						19, 22, 25, 29									??	2		6						
7	契 約	16				6, 9, 10, 17	6, 14, 17	23					25									21	3, 5		6						
8	仲保者 キリスト	16	29	2, 3, 4, 8, 9, 11, 12, 15, 16	21, 22, 23, 24, 30, 31	, 14							25								??	8		6, 7							
9	自由意思	16					12, 18	15, 17					29, 30									2, 9		8							
10	有効召命	16			9, 12, 17, 25, 29		6, 11, 12, 13						30									3, 9		8							
11	義 認	16					11, 12	2, 3, 5, 8, 9, 10, 11, 16					23									4, 10, 11		8							
12	養 子	16					20						23									5, 11		8							
13	聖 化	16					20, 24									16, 23						5, 12		8							
14	救いにいたる 信 仰															46・9・25						5, 12		8							
15	悔い改め															第四回配分 19	19 21-31 19	4, 9, 16 10, 17, 18, 25				??, 12		8							
16	善き業															19	3, 9, 18, 2 22, 23, 25					??, 15		8							
17	聖徒の堅忍						18	19, 29									14, 25					??, 17		8							
18	恵みと救いの 確 信								23				24, 30				14, 15, 25					??, 17, 18		7							
19	神の律法						第二回配分 18		1, 7, 9, 12 13, 29	2, 9					21-31	1, 2, 3, 4, 15, 17, 25			3			??, 19, 22		9							
20	キリスト者の自由・ 良心の自由						18	29	9, 10, 11, 12, 16, 23	4, 10, 26, 27, 30, 31						23, 24	1, 7, 8, 9, 12, 13, 14				??, 25, 26	2, 3, 4, 5, 11, 12	9								
21	宗教的礼拝 安息日						18	23	9, 10, 20 26	3, 6							15, 16, 20, 21, 30		3			18, ??		9							
22	合法的宣誓 請 願						11 18	18	8, 13, 15, 16 19, 20, 21								24	3, 6, 23	3			18, ??		12							
23	国家的為政者								第三配分 23	26	23, 24, 27						12, 13, 14 15, 16, 20	9	3, 4			3, ??		12							
24	結婚・離婚								23				17	23	3, 4, 10	10, 11	12	9, 10, 11				3, ??	13or 14								
25	教 会						18		16, 23 26, 27	2, 4, 5, 6, 9 10, 13, 14 15, 16, 17							13, 17				3, ??	13or 14									
26	聖徒の交わり						18		17	19, 26, 31 3, 4, 5	20, 21, 22						13, 17, 19 20				??, ??	7									
27	礼 典						18	2, 5, 11, 12 15, 16, 24, 25									10					4?, ??	9								
28	洗 礼						18	29	1, 2, 5, 6, 8, 9 16, 19, 21, 26							11		10, 27				4?, ??	9								
29	主の晩餐						18	1, 2, 26										11, 12 13, 16	3			5, ??	9								
30	教会の譴責						11 18	18	29			23						13, 23, 26	1			5	2 9								
31	シノッド カウンスル						18								4, 5, 6, 7, 10, 11 13, 14, 17, 19, 20			13, 26	3			5	2 13								
32	人間の死後の状態・ 死人の復活								第三配分 23				24, 31	4, 20	4			26				5	5 15?								
33	最後の審判								23						21-31	4		26				5	5 15?								

ウェストミンスター信仰告白 各章の作成過程

年月 章 章題		1645年												1646年												1647年																																																													
		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		4月																																											
総 論		5.12 起草委員決定 16 第1回分配												18 第2回分配								23 第3回分配								19 言葉遣いを正し全体 を整える委員会発足				19第4回分配								26 本文作成終了				6 聖句委員会発足								15聖句見 直し終了																																	
		信 仰 告 白 本 文 作 成 期																								信 仰 告 白 本 文 見 直 し 期																								信 仰 告 白 聖 句 作 成 期												聖 句 見 直 し 期																									
1	聖 書	4, 7, 11, 14, 15 16, 18, 23																								18																																																7, 8, 11 12, 15 8, 18												6	
2	神	4, 16, 18, 23																								18																																																												6	
3	聖三位一体 永遠の聖定	16 29 2, 3, 8 3, 17, 20, 21, 22, 3, 6, 7 9, 11 23, 24, 30, 31 11																								18, 19 23																								13, 19, 20 15, 21, 28																								6													
4	創 造	16 17, 18 19, 20 27, 28																								19																																																												6	
5	摂 理	16 2, 4																								19																								??, 28, 29 1																								6													
6	墮落・罪・罰	16 20 17, 18, 20 21,																								19, 22, 25, 29																								?? 2																								6													
7	契 約	16 3, 9, 10, 6, 14, 17 23																								25																								21 3, 5																								6													
8	神保者 キリスト	16 29 2, 3, 4, 8, 9, 21, 22, 23, 1, 14 11, 12, 15, 16 24, 30, 31																								25																								?? 8																								6, 7													
9	自由意志	16 12, 18 15, 17																								29, 30																								2, 9																								8													
10	有効召命	16 9, 12, 17, 6, 11, 12, 25, 29 13																								30																								3, 9																								8													
11	義 認	16 11, 12 2, 3, 5, 8, 9, 10, 11, 16																								23																								4, 10, 11																								8													
12	養 子	16 20																								23																								5, 11																								8													
13	聖 化	16 20, 24																																																5, 12																								8													
14	救いはいたる 信 仰																																																	5, 12																								8													
15	悔い改め																									19 21-31 4, 9, 16 19 10, 17, 18, 25																								??, 12																								8													
16	善き業																									19 18, 21 22, 23, 25																								??, 15																								8													
17	聖徒の堅忍																									19 14, 25																								??, 17																								8													
18	恵みと救いの 確 信	18 19, 29																								24, 30																								??, 17, 18																								7													
19	神の律法																									23 1, 7, 9, 12 2, 9 13, 29 29																								21-31 1, 2, 3, 4, 15, 17, 25																								9													
20	キリスト者の自由・ 良心の自由																									9, 10, 11, 4, 10, 26, 12, 16, 23 27, 30, 31																								23, 24 1, 7, 8, 9, 12, 13, 14 25 15, 16, 20, 21, 30																								??, 25, 26 2, 3, 4, 5, 9													
21	宗教的礼拝 安息日																									23 9, 10, 20 26																								3, 6																								11, 12 9													
22	合法的宣誓 請 願																									8, 13, 15, 16 19, 20, 21																																																18, ?? 12													
23	国家的為政者																									23 26 23, 24, 27																								12, 13, 14 9 15, 16, 20																								3, ?? 12													
24	結婚・離婚																									23 3, 7, 8, 9, 10, 13, 14 15, 16, 17 19, 26, 31 20, 21, 22 17 13, 4, 5																								17 23 3, 4, 10 10, 11 12 9, 10, 11																								13or 14 14 7													
25	教 会																									18 16, 23 2, 4, 5, 6, 9 26, 27 13, 16, 17, 18 19, 26, 31 20, 21, 22 17 13, 4, 5																								13, 17 20 10																								3, ?? 13or 14 7													
26	聖徒の交わり																									18 2, 5, 11, 12 15, 16, 24, 25																																																3?, ?? 9													
27	礼 典																									18 29 1, 2, 5, 6, 8, 9 16, 19, 21, 26																								11																								4?, ?? 9													
28	洗 礼																									18 1, 2, 26																																																5, ?? 9													
29	主の晩餐																									18 13, 16 13, 23, 26 1																								11, 12 13, 16 13, 23, 26 1																								5 2 9 5													
30	教会の譴責																									18 29																																																5 2 9 5													
31	シノッド カウンスル																									18 4, 5, 6, 7, 10, 11 13, 14, 17, 19, 20																								13, 26 8																								5 2 13 5													
32	人間の死後の状態・ 死人の復活																									23 24, 31 4, 20 4																								26																								5 5 15? 5													
33	最後の審判																									23 21-31 4																								26																								5 5 15? 5													

2017/9/28

辻 幸宏



ウェストミンスター信仰告白の本文作成過程と Critical Text

(主としてS.W.Carruthers "Tse Westminster Confession of Faith" 1937を基に)

2001.12 松谷好明

辻が増補する

1643. 7. 1 ウェストミンスター神学者会議開始

1645. 7. 7 信仰告白についての討論開始

1646. 9.25 信仰告白1～19章(本文のみ)を下院へ提出

→10.12 下院、聖句を要求。聖句なし本文を、500部印刷を命ず(第1版)

第1版 (Edition One)

両院議員の審議用 500部

聖句なし(1～19章)

1646.12. 4 残り20～33章を含め全33章を下院へ

→12.10 下院から通達。聖句なしを要求

聖句なしで600部印刷を命ず

手書き

※清書したものは、C.バーجز博士

→これを印刷 1946 [300周年記念版]

→12.14

議会へ

第2版 (Edition Two)

両院と会議の議員の審議用

600部 聖句なし1～33章

1647. 4.29 聖句を書き込んだ全33章を議会に提出

→ 下院、600部印刷を命ず。

→ 5.19 議会へ

第3版 (Edition Three)

両院と会議の議員の審議用

600部 聖句付 1～33章

1647. 8. 9 スコットランド教会大会、議員の審議用に300部の印刷を決定

→ 8.27 採択

第4版 (Edition Four)

スコットランド教会大会議員の審議用

300部 聖句付 1～33章

1647.11月頃 エディンバラのEvan Tyler 書店が、第4版を基に
一般販売用に印刷、出版

12月初 ロンドンでも売られる

第5版 (Edition Five)

一般用、第4版に基づくが、種々の違い有り

3回の再印刷(一回の印刷で2000～3000冊)

1648. 1月頃 ロンドンのRobert Bostock書店が、
イングランドで販売用に発行

第6版 (Edition Six)

一般用、第5版に近いが、種々の違い有り

1648. 6.27付の印刷 英国議会が、神学者会議から提出された全33章の信仰告白から、30章・
31章の全部、20:4全文、23:4、24:4の一部と24:5,6の全文を削除。タイトルを「信仰
告白」から「信仰箇条」(Articles of Christian Religion)に変える。本文と聖句が
綿密にチェックされた版なので、本文批評上、重要。

第7版 (Edition Seven)

英国議会が修正を施して作成、採択。

イングランド・スコットランド両国の教会では
使用せず

1658 サヴォイ宣言(会衆派)

1689 第二ロンドン信仰告白(パティキュラー・バプテスト)

カラザース版 Critical Text について

- 1883 父S.W.Carruthersが第1版～第7版についての長年にわたる研究から最初の Critical Text を出す。子Carruthers のこの分野への関心が高まる。
- 1901-2 B.B.Warfieldの論文
- 1914 父S.W.CarruthersのCritical Textの第2版
- 1937 子S.W.Carruthersが、“THE WESTMINSTER CONFESSION OF FAITH - Being an account of the PREPARATION AND PRINTING OF ITS SEVEN LEADING EDITION - to which is appended a CRITICAL TEXT OF THE CONFESSION WITH NOTES THEREON” (Manchester)を出版 (カラザース版)
RCJ公認訳(聖句)の底本
- 1946 子S.W.Carruthersが、「最近発見された」1946.12のバージェス博士が清書した全33章の手書き本(聖句なし)を印刷に付す。ウェストミンスター信仰告白「300周年記念版」(Tercentenary Edition) (バージェス版)
RCJ公認訳(本文)の底本

バウアー版 Critical Text について

2020年にJ.Bowerが、「ウェストミンスター信仰告白ークリティカル・テキストと序論」にウェストミンスター信仰告白のクリティカル・テキストを取めた。

以下は、「〈ウェストミンスター信仰告白〉歴史的・分析的註解」(松谷好明)からの抜粋である(p31-32)。

この「クリティカル・テキスト」は、1646年12月4日(金)に神学会議から議会庶民院に届けられた手書き本(証拠聖句なし)を印刷に付したものを本文とし、それに翌1647年4月29日(木)庶民院に届けられた信仰告白に付された証拠聖句を付加したものである。

バウアーは、このようにして作成した自らのクリティカル・テキストを神学会議とイングランド議会の手になる他の諸版(後出のバージェス版を含む)と密接に比較検討しただけでなく、それらの全文を、並行したコラムに掲載している。したがって、拙訳の初版、改訂版が底本としていたカラザースの「クリティカル・テキスト」や、村川・袴田訳が底本としていた本文(村川はこれをバージェス版と呼ぶ)と、それに付した証拠聖句(カラザースが1937年に出した「ウェストミンスター信仰告白」に付した聖句)などは、その使命を果たし終えたといみなすべきであろう。

2020 John R. Bower が、“THE CONFESSION OF FAITH A CRITICAL TEXT AND INTRODUCTION” を出版する。

2023 〈ウェストミンスター信仰告白〉歴史的・分析的註解 松谷好明、2023、一麦出版社

神の永遠のご計画

天地創造

人間の創造

原福音

ノア

アブラハム

イサク

ヤコブ

ヨセフ

モーセ

出エジプト

ヨシユア

士師

ダビデ

ソロモン

帰還

ヨハネ

イエス・キリスト

十二使徒

パウロ

宗教改革

再臨

神の国の完成

生命の契約

恵みの契約

最初の罪

殺人

洪水

バベルの塔

イスラエル

エジプト下り

奴隷の四〇〇年

十戒

荒野の四〇年

約束の地

墮落

南北分裂

北イスラエル

南ユダ王国

アッシリアに滅びる

バビロン捕囚

詩編

箴言・コヘレト・雅歌

エステル記

イザヤ・エレミヤ

哀歌・エゼキエル

ダニエル

十二小預言書

エズラ・ネヘミヤ

四福音書（マタイ・マルコ・

ルカ・ヨハネ）

使徒言行録

パウロ書簡

ヘブライ書

ヤコブ・ヨハネ・ペトロ書

ヨハネの黙示録

創世記一章

二章

三章

三15

六〇九章

一一章

ヨブ記

出エジプト記

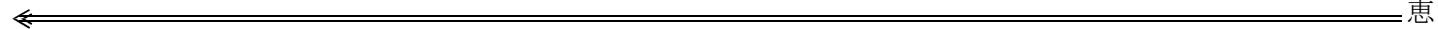
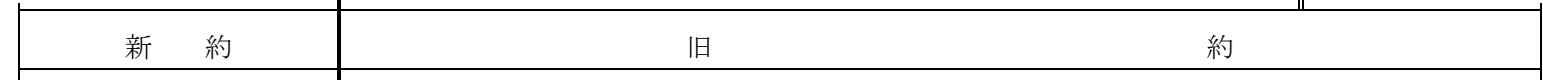
二〇章

レビ・民数・申命

ヨシユア記

士師記・ルツ記

サムエル・列王・歴代誌



最後の審判と完成

現在

誕生
宣教
十字架